

# 新穂の稔り



## すごい人ほどダメだった！？

### 失敗を恐れずチャレンジする1年に！！

校長 小沼 泰高

「失敗図鑑 すごい人ほどダメだった！」大野正人（文響社）という小・中学生向けの本を読みました。偉人の失敗が、イラスト、マンガ、ふりがな入りで書かれています。第一刷が平成30年5月ですから、既に読んだ人もいることでしょう。

発明王でなく失敗王のエジソン、成功にしがみつくとライト兄弟、逃げ出した二宮尊徳（金次郎）、イケてないと言われたココ・シャネル、天才故に死にかけたダリ、グレたベープブルース、引きこもりだった夏目漱石、人の意見が聞けないフロイト、正直すぎて炎上した与謝野晶子、会社から追い出されたスティーブ・ジョブズ、悪口を言う手塚治虫、得意なこと以外まるでダメだったアインシュタイン、コンプレックスを抱えていたオードリー・ヘプバーン、理想が高すぎる孔子、ナイーブすぎたノーベル、ギャンブルにはまったドストエフスキー、新しすぎたピカソ、親の期待を裏切ったダーウィン、相手をバカにするマッカーサー、ナメられるウォルト・ディズニー、いろいろ失敗したカーネル・サンダースが紹介されています。

すごい失敗もあるし、「偉人も自分と変わらないね」とか、「こんなにすごい人でもそんな小さな事に悩んでいたの？」とか、「自分の方が偉いかも」と感じる例もあります。また、千円札の肖像、野口英世は調子に乗りすぎて失敗したことがあるそうです。お札の肖像になる人でも失敗をすることは、千円札を今までとは違った目線で見えてしまいます。

そして、著者はこう言っています。「失敗するということは、うまく行かない方法を一つ発明するということだ。千の失敗無しに一つの大成功を作ることはできない。だから、失敗はするべきだ。失敗してクヨクヨする人は失敗に慣れていないだけ。どんどん失敗しよう。そして考えよう、どうして失敗したかを。失敗から成功につながる道が少しずつ見えてくる。さらに、人生には命がかかっているときなど、絶対に失敗してはいけないときがある。そういうときに失敗しないためにも、たくさん失敗して失敗に慣れておくことが大切だ」と。

最後に著者は「失敗、別にイイんじゃないね」と、自分の失敗はもちろん、他者の失敗に寛容であるべきことを説いています。

小・中学生向けの本ながら、私はこの本から勇気と元気をもらいました。偉人のすごさは、失敗、コンプレックス、逆境をチャンスにしたことだと思いました。

また、「教室は間違えるところである」の言葉を思い出しました。失敗を恐れず挑戦、行動し、その結果から多くを学ぶ生活を送りたいものです。また、他人の失敗を嘲笑しない人でありたいものです。

なお、この本にはお父さん・お母さんを偉人とした失敗例も書かれています。親心がホッコリ伝わってきます。



## 学校評価 生徒・保護者アンケートの結果

アンケートの項目毎に、Aそう思う、Bまあそう思う、Cあまり思わない、D思わない、の4段階で評価してもらい、AとBを合わせた数値を「肯定的評価」として、グラフで表しました。

### 生徒アンケート

授業準備を確実にし、ノートや発言など意欲的に授業に取り組んだ。

毎日家庭学習に計画的に取り組んだ。

時間や身だしなみなど、学校の決まりを守って生活している。

他者への思いやりの気持ちをもって行動し、いじめは見逃さない。

係や委員会活動では自らの役割を自覚し、仲間と協力し合って活動した。

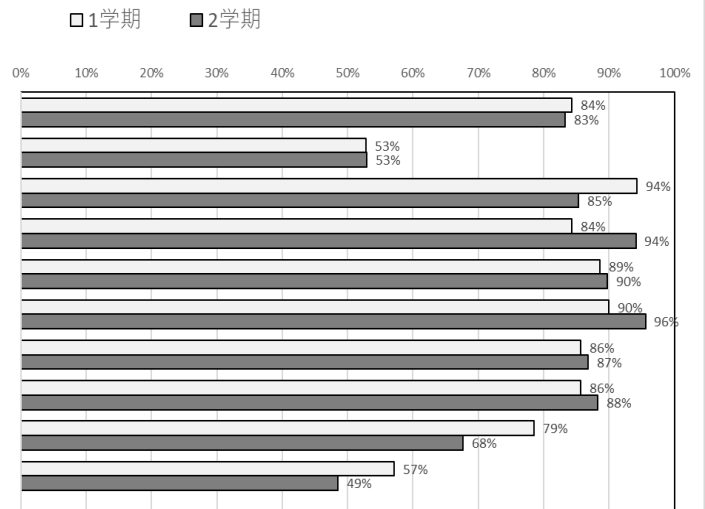
学校行事に一生懸命取り組み、達成感を味わうことができた。

佐渡や新穂の良さに気づき、ふるさとに誇りを持っている。

部活や体育の授業で体力や運動技能を向上させようと努力した。

健康のため、早寝、早起き、朝食を心がけ、規則正しい生活をした。

平日メディア(ゲームやネット)との接触時間2時間を守った。



### 保護者アンケート

学校の目指す教育は保護者の願いや思いを反映したものになっている。

たよりやHPで学校の様子を伝え、保護者の要望に丁寧に対応してる。

子どもは学校生活を楽しんで送っている。

子どもと将来の夢や希望、職業について話し合っている。

子どもは毎日、家庭学習する週間が身についている。

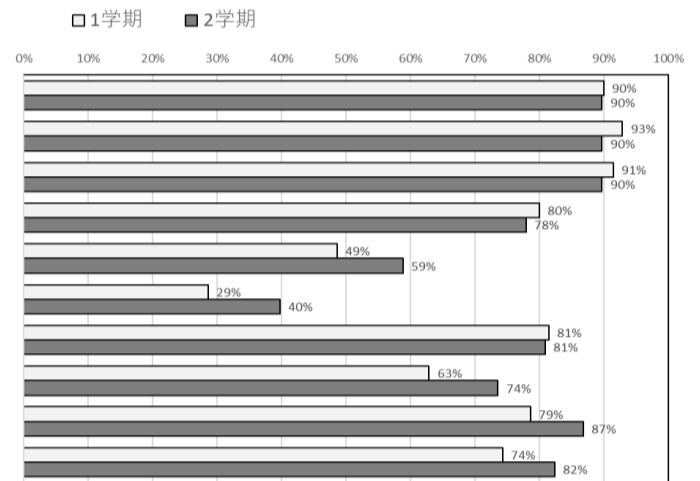
子どもは平日、メディア(ゲームやネット)接触が2時間以内である。

子どもに体力がついてきていると感じる。

子どもは進んで挨拶している。

子どもは交通ルール、礼儀等、正しく判断する意識を持っている。

子どもは佐渡、新穂の良さを理解し、郷土を誇りに思っている。



### <生徒アンケート>

- 思いやり、いじめを見逃さない心、係や委員会、行事に対する取組など、学校生活に関する内容は約9割が高評価でした。充実した学校生活を送っていることがうかがえます。
- 家庭学習への取組、メディア接触2時間以内が5割と、他の項目に比べ極端に低い評価です。学習とメディア接触は相関関係があるようです。
- 規則正しい生活も低い評価です。家庭学習、生活習慣、メディアとの接触など、学校、家庭が協力し合って改善していかねばなりません。

### <保護者アンケート>

- 学校の教育目標、たよりやHP、保護者対応、子どもが楽しく学校生活を送っていることなど、全般に9割の高評価をいただきました。ありがとうございました。
- 生徒と同様、家庭学習とメディア接触2時間以内が低評価です。ネットやゲームについては、年々依存性が高まっている傾向があります。
- あいさつについて、2学期は向上したものの、他の項目よりも低くなっています。今年度、コミュニティースクールで「あいさつ祭り」を実施しました。来年度もよろしくお願ひします。

### <保護者アンケート自由記述より>

- 部活動の時間をもっと増やしてほしい。
- 生徒玄関脇体育館の雑草、落ち葉がたくさんで、いつもきれいにできてほしい。他のスポーツ団体が使用する際に、いつも汚くて恥ずかしい。
- 体育館の照明が消えている箇所がたくさんある。
- 学校内の掃除が行き届いていない。玄関前の草がずっと気になっている。
- 勉強面だけでなく、社会的なこともしっかり見てもらいたい。
- 先生がもっと生徒に対して熱心になってもらえるとうい、と日々の関わりの中で感じる。
- テニスと野球部の用具室は何年も前から部員以外は入らないと言われていたが、守られていないのであれば、鍵がかかるようにしていただきたい。
- 保護者がいつでも授業見学に行ける様に、オープンスクールにしてほしい。
- 授業開始時刻を、子どもはもちろん、先生方にも気をつけてほしい。
- 外部から講師を呼んでいただき、子どもたちにいい刺激になっています。ありがとうございます。

◆学校の環境に関する意見が多くありました。ご指摘の点につきましては、早急に改善するようにしたいと思います。

◆教員の姿勢に関する意見もありました。今までの教育活動を振り返り、信頼のある学校、教員を目指して、改めて努力したいと思います。ご意見ありがとうございました。

## 学校関係者評価委員会

1月16日(木)に今年度第2回の学校関係者評価委員会を行いました。委員の方々から寄せられたご意見を紹介します。

- 2年生は授業の雰囲気が良い。仲間と自然に会話ができる様子を感じた。
- 家庭学習の評価が低いことが気になる。時間が長ければ良いという訳でもないが。
- 学習習慣がつけばさらに実力を発揮できる。
- 自分が中学生の頃には、「授業をきちんと受けていれば大丈夫」と言われ、そのとおりにした。ただ今では後悔している。
- 家庭学習に関しては、学校で学習の心に火をつけてから帰すという方法もあるようだ。

- 横断歩道での挨拶は、自転車通学生も含め、大変印象が良い。
- 今まで3回ほど交通安全指導をしたが、こちらから挨拶しても返してくれないこともあった。
- 挨拶は子どもによりかなり差があり、一人の子どもの中でも、時期によって差がある。小学校で熱心に挨拶していたある子が、中高生では全くやらなくなったが、今会うと普通に挨拶する。
- いつも挨拶してくれる子が、違う場所では全くしないということもある。その場だけで機械的にするのは意味がないのだが。
- 勉強するのは結局夜である。部活の終了時刻が早くなったのは、先生方の働き方改革が理由としてあるのかもしれないが、親としては勉強をしないのならば、部活をやってくれた方がありがたい。
- 就寝時刻が遅くなる傾向にあり、その一因であるゲーム依存の解消が急務である。
- 家のお手伝いをする子はしっかりして協調性もある。各家庭のルールを決めるのが良いと思う。
- お手伝いで親子の会話も生まれる。PTAや家庭で、そういうルールを考えていってはどうか。
- 現在の学力はある程度高いから良いが、生徒、保護者、職員ともに学習に関する評価が低いのが気になる。学校では授業改善が必要であり、結果としての点数でなく、「何を学ばせるのか」を学校がしっかり認識することが大切である。
- 保護者の意見の中で学校環境に関することが目立ったが、環境は子どもにとってとても大切なので早急に対応してほしい。

## 新穂中学校同窓会総会 1月24日(金)

教職員も出席させていただき、今年度の事業報告と来年度の役員案について協議を行い、会長は本間健人様(S44年度卒・下大野)が選出されました。

また、学校にポータブルアンプとマイクセットを寄贈いただきました。ありがとうございました。地域の催事等で必要な場合は、遠慮なくお声がけください。

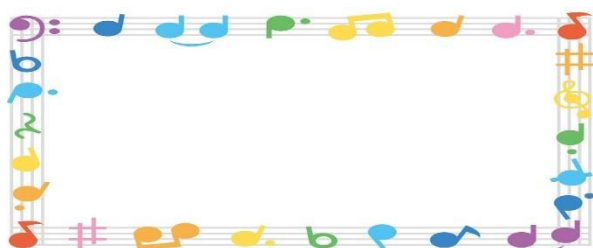
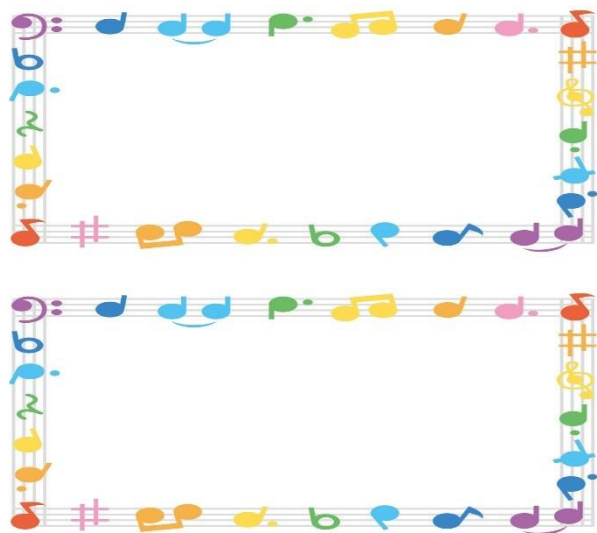


## 立志元服式

1月11日(土)トキのむら元気館で、立志元服式が開催されました。今回は新穂出身で、チーズ専門店「フェルミエ」を起業し、世界を舞台に活躍されている、本間み子様をお招きし、御講話いただきました。チーズの種類や製法などについて興味深い話をたくさんお聞きすることができました。また、実際においしいチーズを試食することができました。

代表生徒の4名は、この日までに内容に検討を重ねて、それぞれが自分の夢や将来に向け、堂々と立志を発表することができました。

最後には全員が立志を表す一文字の色紙を掲げ、記念写真を撮影しました。15年の足跡を記す思い出深い式をなりました。



## 2月の予定

- 3日(月) 民生児童委員との懇談会
- 5日(水) 中学校入学説明会
- 15日(土) PTA総会 学年懇談会  
フリー参観 マイ弁当の日
- 17日(月) 振替休業日
- 19日(水) 期末テスト(～20日)
- 23日(日) 英検2次
- 26日(水) 3年生を送る会

新穂中HP「週刊はばたき」もぜひご覧ください。